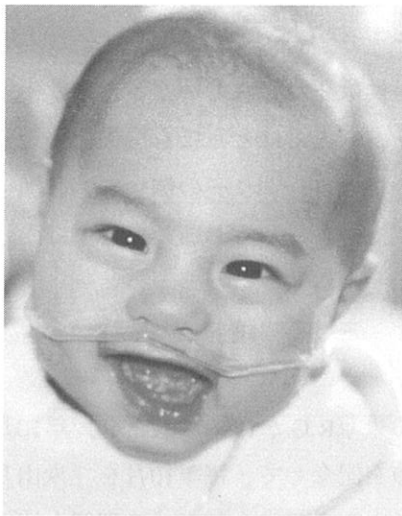




なかがわ きほこちゃんを 救うためにご協力お願いします!



■募金の趣旨■

兵庫県高砂市在住の中川きほこちゃん(1歳10ヶ月)は「拘束型心筋症」という、心臓の筋肉が徐々に硬くなる進行性の重い心臓病の為、現在国立循環器病センターに入院中です。これまで内科的治療を続けてきましたが病状は改善されず、もはや心臓移植以外に、きほこちゃんの命を救うことはできない状態です。

現在、日本では15歳未満の方の臓器提供は認められていないため、きほこちゃんのような小さな子供は国内で心臓移植が受けられず、海外で移植手術を受ける以外に方法はないのです。この度、主治医のご尽力で「米国・UCLAメディカルセンター」に、受け入れが決まりました。

しかし、手術を受けるためには渡航費・手術費・滞在治療費等で約8000万円という、個人ではとても負担できない莫大な費用がかかります。

そこで、私たちは「きほこちゃんを救う会」を結成し一日も早くきほこちゃんが、心臓移植を受けることができるよう、活動を開始することにしました。

この小さな命をなんとしても救いたい…そのために、皆様の善意にすぎる状況をご理解いただき、暖かいご支援ご協力をどうか、よろしくお願い致します。

目標金額
8000万円

■募金のお振込先■

各口座名: 「きほこちゃんを救う会」

- 〒郵便局 郵便振替 00920-1-180728
- JA兵庫南(阿弥陀支店) 普通 0004423
- 三井住友銀行(高砂支店) 普通 6914198
- 但陽信用金庫(高砂西支店) 普通 0149195
- 但馬銀行(高砂支店) 普通 7101048
- みなと銀行(高砂支店) 普通 1515546

■お問い合わせ■

〈きほこちゃんを救う会〉

【代表】 戸田 昌秀
 【事務局】 午前9時～午後4時
 〒676-0078
 兵庫県高砂市伊保1丁目1-30
 伊保ビル3F
 【TEL】 (0794)48-0401
 【FAX】 (0794)48-2903
 【E-mail】 kihoko@smile.nifty.jp
 【hp】 http://homepage3.nifty.com/kihokihoko/

私達も応援しています ・全国心臓病の子どもを守る会兵庫県支部
・NPO法人兵庫県腎友会

会長 柿木 國夫 幹事 庄 司 武 クラブ会報委員長 佐野 栄作
例会日時 毎週水曜日 12:30 例会会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



慈愛の種を播きましょう
SOW THE SEEDS OF LOVE

2002～2003年度国際ロータリーのテーマ



例会記録 (2002. 10. 30 (水)) 通算1185回

ソング 「奉仕の理想」

来訪ロータリ
アン報告(橋本) 安藤 守 様 (明石南R.C.) 脇谷 政孝 様 (高砂R.C.)
萬山 忠彦 様 (高砂R.C.) 松田 怜 様 (高砂R.C.)

出席報告 (川崎) 10月16日 会員数51名 欠席者 1名 出席率 98.04% <修正による>
10月30日 会員数51名 欠席者 12名 出席率 76.47%

委員会報告 ◎ 青少年奉仕委員会

- ① 11月12～15日トライアルウィークが行なわれます。受け入れる事業所の方はよろしく御願います。
- ② 12月14日 新世代会議のポスターができあがりしました。例会あつかいとなりますので出席してください。
- ③ RYLAセミナー18才以上の方が参加可能です。

プログラム予定

10月30日(水)	11月6日(水)	11月13日(水)	11月20日(水)
卓話 【米山奨学委員会担当】	卓話 榊田純子 氏 【R財団委員会担当】	卓話 大森千里 会員 「ポリオ撲滅募金 キャンペーンについて」	卓話 高砂警察署交通課長 「交通安全について」

ニコニコ報告

- 柿 木 國 夫 先日西田ガバナー補佐には大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 三 宅 礼 三 米山月間も終りにりましたが、米山についての話とビデオで勉強したいと思います。
- 松 尾 毅 11月3日より高砂荘文化祭を1週間行ないます。又、見学におこし下さい。
- 小 西 文 孝 寒くなりました。皆様お身体気をつけて。
- 栗 原 康 高・岡 本 崇 司 早退致します。
- 大 森 明 夫 所用のため早退させていただきます。
- 唐 津 巳喜夫 早退します。

幹事報告

第16回 通算1127回

1. ガバナー事務所より
 - 1) 地区大会信任状委員会委員委嘱状が届いています。西田光衛会員にご奉仕頂くことになっています。よろしく願います。
 - 2) 地区大会における信任状委員会へ本クラブより選挙人2名の選定依頼が届いています。処理させていただきます。
2. ロータリーの友事務所より

「ロータリーの友手引書」「全国ローターアクトクラブ名簿」「2002-2003年度ロータリー財団国際親善奨学生名簿」が届いています。回覧して事務局で保管いたします。
3. 平成14年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動キャンペーン実施の案内

「ふれあいの祭典東播磨大会」「播磨町制40周年記念事業」と併せて開催されます。案内回覧いたします。
4. 例会変更

加古川平成R.C.

11/13 (水) → 11/16 (土)・17 (日)
於：ユニットピア篠山、平成姉妹クラブ合同例会の為

12/18 (水) → 12/21 (土) 於：神仙閣 忘年例会の為

12/25 (水) → 休会〈定款第5条第1節(c)〉

会長の時間

心臓移植以外に手立てはないと診断された、市内在住の中川さん。先日より新聞等でご承知おきの方も多いと思いますが、「きほちゃんを救う会」を発足・募金活動が始められております。

心臓の筋肉が徐々に硬くなる進行性の難病「拘束型心筋症」と診断され、治療にも限界があり早期の移植が必要だそうです。

国内では15才未満の子供からの臓器提供は認められていないため、手術費や渡航費など約8000万の費用がかかり、個人ではどうにも出来ない金額、一人でも多くの方のご理解を得るため、今日のロータリーの例会にもお願いに來られております。どうぞ皆様の暖かいご支援よろしくお願い申し上げます。

本日のプログラム

卓話『米山月間について』 三宅禮三
〈米山月間のいわれ〉

日本最初のロータリー・クラブである東京R.C.が1920（大正9）年10月20日に、米山梅吉氏らによって創立されたのを記念して、毎年10月を「米山月間」とし、米山さんの遺徳をしのびつつ、米山記念奨学金制度への理解と協力を呼びかけることになっています。1975（昭和50）年8月、毎年4月22～28日が「米山月間」と定められましたが、1980年からは10月1日～7日に変更され、さらに1983年から10月が「米山月間」となったのです。

〈ロータリー米山記念奨学会とは〉

東京R.C.が1953（昭和28）年、約260万円の基金によって、留学生2名を招致し2ヶ年間奨学金を支給しました。（タイのバンコックR.C.推薦の学生ソムチャード・ラタナチャタ君とインドの学生イーベン君です。）その後も続けて援助活動をしておりましたが、1956（昭和31）年に第60地区及び第62地区の年次大会に於いて、米山基金を継承して共同事業とすることが決議されました。1958（昭和33）年から米山奨学委員会による奨学金の支給は始まりました。最初の奨学生は8名でした。

1967（昭和42）年組織の法人化が実現し、財団法人「ロータリー米山記念奨学会」が設立されました。

勉学・研究を志して日本に在留している前途有為の外国人留学生（主にアジアから）に対し、国際理解と親睦を深めるために、日本中のロータリアンからの寄付金を財源として、奨学金を支給・援助する民間最大の財団です。

年間の支給額はおよそ20億円、1967年に財団法人として認可されて以来、これまでに95ヶ国から10854名の奨学生を支援してきました。